

マザー・テレサ 真鍋 和子

めあて

テレサが青空教室を始めたのはなぜか考えよう。(三の場面)

子どもたち

お金がなく、学校に行けない。

あかにまみれたほっぺ

すずしい大きなひとみが
きらきらしている



外面に感じる貧しさ

内面に感じる心の美しさ

テレサの考え

- 子どもたちに教育をあたえることが、貧しさからぬけ出す
出発点。
- みんな文字が読めるように...

青空教室



- 大きな木のかげにこしを下ろして
- ノートも黒板もない。
- ぼつで地面に文字を書いて
- 五人 二十人...
- 子どもたちの数が増えた
- 協力してくれる人が増えた。

たったひとりで
始めたことが
広がっていった。
子どもたちに
希望をあたえたかった

テレサは、子どもたちに教育をあたえ、貧しさからぬけ出させたいと考え、青空教室を始めた。

4 / 11 時間目 指導略案 ワークシート カバー

活動のねらい

テレサが貧しい人たちのためにしたことを読み取らせる。(三の場面)

1 子どもたちの様子を読み取る。

子どもたちの様子が分かる叙述に、黄線を引く。

外面と内面に分けて板書をし、テレサが見ていたのはどちらか考
える。

2 テレサがしたことや考えを叙述から探し、読み取る。

(発問) 貧しい子どもたちに対して、テレサは、なぜ青空教室を始めた
のでしょうか。

テレサの言葉や心内語に、赤線を引く。

青空教室を始めたテレサの思いを、根拠を出しながら話し合う。

3 青空教室の様子について読み取る。

青空教室の様子が分かる叙述に線を引く。

何も無いところで、たった一人で始めたことが広がっていくことに
着目し、テレサの考えに迫る。

【評価】テレサの行動や言葉、心内語に表れているテレサの
思いを読み取っている。

4 ブックカバーを書き、本時の学習のまとめをする。

・ 三の場面のあらすじ、心に残ったテレサの言葉や行動、自分
の考えを条件に沿ってまとめて書く。

色分けして叙述に線を引く。(子どもたちの様子...黄線、テレサの考え...赤線)